



校友さんや

2010年4月20日発行 No. 33

◀ 題字：元総長・細野 武男 氏 ▶

Ritsumeikan University College of Social Sciences



ホームカミングデーで

感動の再会を

産業社会学部校友会

会長 古谷 寛

新緑の候、校友の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

立命館大学では、2010年6月6日(日)に全学の校友が集うホームカミングデーが企画されており、ホームカミングデーでは学部単位で交流の企画が練られ、産業社会学部でも学部企画として、ゼミ交流会、テーマ別講義、お茶席、宇治田楽の踊り、京都府京北地域の特産物の販売、懇親会などが予定されています。

校友の皆様にもぜひ京都の衣笠キャンパスにお越しいただき、恩師や旧友との再会、現役学生との触れ合いを楽しんでいただければと存じます。

「ホームカミングデーでの再会」を合言葉に、以学館でお会いしましょう！

おかえりなさい! あの頃の思い出を、今再び「以学館」で

■ゼミ交流会 ①

※日時 6月6日(日) 13:00 ~ 14:40

※会場 立命館大学 衣笠キャンパス 以学館 3・4階小教室 他にて

(※当日、以学館入り口にてご案内いたします。)

このたび、ホームカミングデー2010の中で産業社会学部企業画の一つとして「ゼミ交流会」を開催いたします。教員がかつて指導された卒業生と、在校生とが交流する場です。



●参加教員 (五十音順)

- 先生 先生 先生 先生 先生
- 積 敏 樹 昭 子 敏 三
- 穂 郁 直 秀 眞 正 亮
- 木 賀 藤 小 泉 津 止 松
- 荒 有 加 小 櫻 谷 津 松



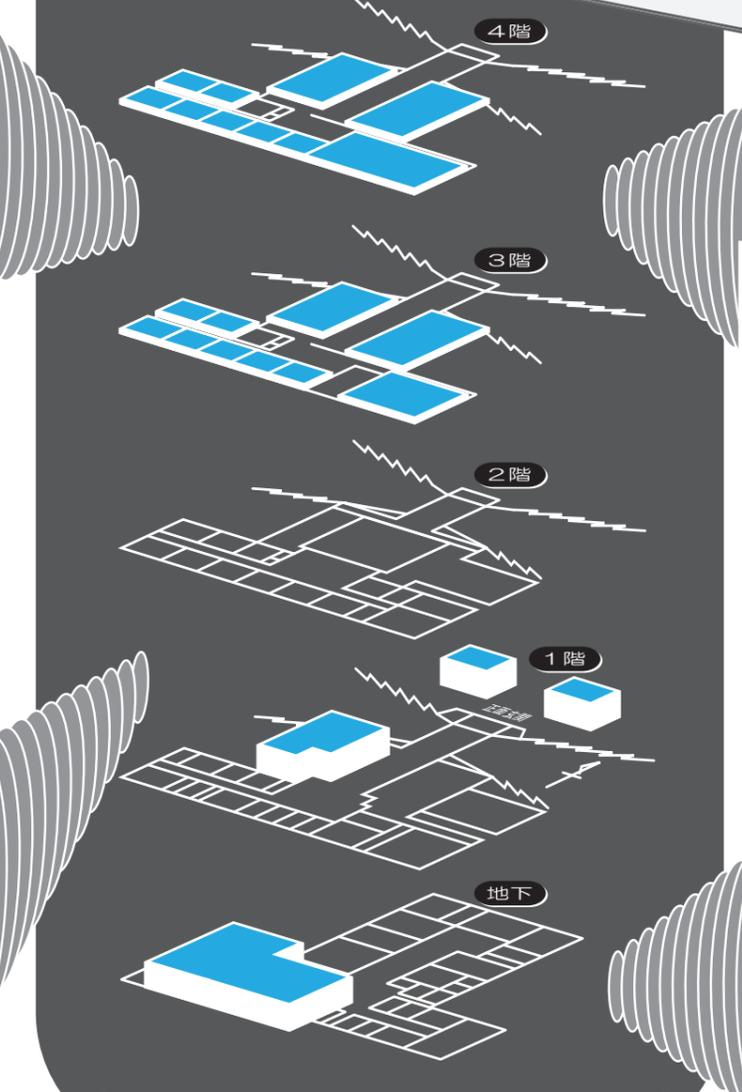
■全体懇親会 ④

※日時 6月6日(日) 16:45 ~ 18:30

※会場 立命館大学 衣笠キャンパス 以学館地下 食堂にて

※会費 無料 (事前申請書有り)

懐かしい先生方、同級生、先輩後輩たちとの楽しいひと時をお過ごしください。同じゼミの卒業生同士などでお誘いあわせのうえ、皆様ふるってご参加いただけますようお願い申し上げます。



ホームカミングデー 2010
6月6日(日) スケジュール

- ① 13:00 ~ 14:40 ゼミ交流会 (以学館小教室・他にて)
- ② 13:00 ~ 16:30 実施企画「京北プロジェクト」"納豆フェスタ" "煎茶" など (以学館内・周辺にて)
14:45 ~ 15:05 "宇治田楽" (以学館周辺にて)
- ③ 15:10 ~ 16:30 テーマ別講義 (以学館教室にて / 4講座同時開催)
社会学研究科 "ワークショップ" "パネル展" (以学館小教室にて)
- ④ 16:45 ~ 18:30 全体懇親会 (以学館地下食堂にて)

■テーマ別講義 ③

※日時 6月6日(日) 15:10 ~ 16:30

※会場 立命館大学 衣笠キャンパス 以学館 3・4階 教室にて

(※当日、以学館入り口にてご案内いたします。)

現代社会で問題となっている4つのテーマについて、産業社会学部専任教員が特別講義を行います。興味・関心のある講義を選んで同封の参加申込書返信の上、ご参加ください。

Ⅰ 【社会学】
「現代の社会病理」
佐々木嬉代三先生

Ⅱ 【福祉】
「共生社会をつくる担い手としての人格形成」
加藤直樹先生

Ⅲ 【社会学】
「介護から考える家族と社会のこれから—男性介護者研究から見えてくるもの—」
斉藤真緒先生

Ⅳ 【経済】
「安心社会を創る—北欧、ラテン・アメリカから学ぶこと—」
篠田武司先生

社会学研究科 院生 V パネル展 (終日) / ワークショップ

「今日の社会的諸課題にこころを注ぎたい」として、

様々な問題が語られる今、自分を取り巻く世界に対して、どんな課題設定をし、どんな態度で臨めばよいのでしょうか。

今回社会学研究科院生は、「今日の社会的諸課題にこころを注ぎたい」として、社会学の諸課題に学際的・実践的に取り組むという社会学研究科のスタンスを、研究活動という仕事においてどう引き取っているかを考えます。

今、次世代に向けて、どんな「仕事」をしていけばよいのか。産社や社研の先輩方と色々意見交換をしたいと思います。

◆詳細はホームページにてご覧ください。

● 企画内容 ●

◆「納豆フェスタ」
京都市京北地域は「納豆のふるさと」です。京北に昔から伝わる「納豆」の試食・販売、地域の紹介などを行います。

◆「宇治田楽(演舞)」
平安時代に、宇治の白川に「本座」と呼ばれる芸能民の集団があり、宇治の離宮祭をはじめ、京都や奈良の祭礼で華やかに田楽を演じていたと伝えられています。それを今に再現した「宇治田楽」を以学館周辺で実演いたします。

◆「煎茶道「方円流」」
元の高日慶園師範によるお茶席を以学館ラウンジに開設し、校友の皆さんを学術再訪をお待ちします。

◆「下宇津「朝市」」
京都市京北下宇津町の「朝市」を、以学館前にて開催されます。下宇津で栽培されている新鮮な野菜を販売します。

【実演時間】
14:45 ~ 15:05

立命館大学 産業社会学部
2009年度・卒業記念パーティー開催報告

2009年度卒業式が2010年3月21日(日)に執り行われ、同日の夕方にホテルグランヴィア京都にて、産業社会学部卒業記念パーティーが開催されました。昨年度までは以学館地下の食堂にて参加費無料で開催してきましたが、学び舎を振り返り、新たな門出のスタートにしたいという思いを内容あるものにする場として、気分を新たにホテルで開催することになりました。

今年度は学生の強い要望から、主催は産業社会学部学生会委員会を母体として、各ゼミより実行委員を選出した実行委員会形式をとりました。新卒業生は卒業後は産社校友会に属し、今後ともつながりを深める活動をしていただくため、そして産業社会学部校友会の組織化をはかるため、本校友会としてこの卒業記念パーティーを支援することとし、記念品等を寄付するなどの協力をいたしました。



▼参加者数

2009年度 卒業生	441名
教員	32名
校友会	2名
事務室	4名
要員学生	20名
合計	499名

▼任命式



また、パーティーでは古谷会長が祝辞を述べ、鎮目事務局長から校友会の紹介を行いました。その中で、新たに2009年度卒業生から「年度代表」を4人選出し、今後の校友会活動発展のために「年度の取り仕切り役」として任命いたしました。
なお、詳細はHPにてご報告しております。ご高覧下さい。

天変地異のニュースの多い昨今ですが、日本列島も桜前線が北上しつつあり、新緑が目にしみる季節となりました。

今号は、「ホームカミングデー2010」の開催予告を中心に、2009年度卒業記念パーティーの開催報告という内容となりました。

長い歴史と伝統を誇る立命館大学がその歴史を振り返り、校友の皆さまを温かくお迎えするこの企画を、我々産業社会学部校友会事務局も大いに盛り上げていく所存です。たくさんの方の皆さまにお会いできることを事務局一同、楽しみにお待ちしております。

「校友さんしゃ」も、務めて斬新な内容を盛り込み、活力ある校友会を反映する紙面になるよう、事務局一同励んでいます。皆さまの忌憚のないご意見・要望をお寄せください。

(黒岩)

産社校友会
ホームページ

昨年12月の総会を機に、新たに動き出した産社校友会のホームページも、少しずつではありますが充実した内容になってまいりました。
学部の様子が楽しめるWeb日記「SanShaの風景」や過去の「校友さんしゃ」の掲載、またTOPページの掲載写真など、今後も校友の皆さまに活用していただけるHPを目指していきます。



アドレス

<http://www.ritsume.ac.jp/acd/cg/ss/reunion/index.htm>

小集団クラス同窓会の開催を補助します！

下記の内容で補助を行います。
詳細はホームページでご確認ください。

◆補助金額

参加者1名につき上限2,000円の実費支給。
ただし1クラスにつき年1回とし上限5万円までとします。

◆申請方法

- ①開催前に申請用紙*を、事務室に提出してください。
- ②開催後、下記の提出物を添えて請求してください。

- ・案内状のコピー
- ・領収書および振込口座連絡書*
- ・開催報告書データおよび開催の様子を写した写真データ
- ・参加者名簿

*校友会HPより書式をダウンロードできます。

立命館大学産業社会学部校友会報
2010/4/20 発行 No.33

<発行人>古谷 寛
<発行所>産社校友会
〒603-8577
京都市北区等持院北町 56-1
TEL / 075(465)8185(直)

編集後記